

報道関係者各位

(本資料は、2022年4月1日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です)

2022年4月5日
ボストンコンサルティンググループ

【参考資料】

BCG、ウクライナ難民支援の一環として就業機会を提供

- BCG は仮想ハブを通じて、ウクライナの人材に自社での就業機会を提供する
- NGO と緊密に協働し、ウクライナにおける前線での活動を支援している
- 難民の住宅確保を支援するため、政府機関や NGO と連携してテクノロジーを活用したソリューションを開発する

ボストン発、2022年4月1日 —— 経営コンサルティングファームのボストンコンサルティンググループ(以下、BCG)は、ウクライナから避難した人材を支援する「仮想ハブ」の開設をお知らせします。仮想ハブを通じ、BCG での就業機会を提供します(詳細は[こちら](#))。この仮想ハブによって、ウクライナの人材は BCG におけるあらゆる業務にアクセスできます。対象となる業務には、コンサルティングサービスやバックオフィスに加え、BCG GAMMA¹、BCG Digital Ventures²、BCG Platinion³といった専門的組織における業務も含まれます。

「ロシアのウクライナ侵攻により避難を余儀なくされた人々がいる状況にあって、民間セクターも解決に向けた役割を担うべきです。BCG がウクライナの人材に避難先での就業機会を提供するのは重要なことだと感じています。この仮想ハブによって、ウクライナの人材が BCG の採用担当者とつながり、入社するまでのプロセスをスムーズにしたいと考えています」と、BCG の CEO、クリストフ・シュヴァイツァーはコメントしています。

「仮想ハブの開設は、ウクライナにおける戦争が始まって以来 BCG が行ってきた一連の難民支援に続く取り組みです。BCG の難民支援には、NGO との協働と、ウクライナ危機によって最も影響を受けている国々での直接的な人道支援が含まれます」

BCG は社を挙げて、多くのイニシアチブと協働して人道危機に対する支援を行っています。こうしたイニシアチブには、ウクライナ難民の住宅確保を支援するドイツの [Unterkunft-Ukraine](#)、無料のシェルターや短期的な宿泊施設の確保をサポートするオンラインプラットフォームを運営するポーランドの [UA SOS initiative](#) などのプロジェクトがあります。Unterkunft-Ukraine のプラットフォームはドイツ連

¹ BCG のデジタル・アナリティクス領域を専門とする社内組織

² 大企業と共にデジタル領域のイノベーションを創出することに特化した組織

³ IT、デジタルにおけるテーマ別のエキスパートによる組織。テクノロジー、デジタル、サイバーセキュリティ、リスクマネジメントの領域でクライアント企業を支援

邦内務省とのパートナーシップのもと、安全なマッチングと ID 認証のプロセスを通じて、すでに 36 万床以上を難民に提供しています。

また、医療サービスの配分などの直接的な人道支援や、ウクライナの子どもたちのための教室の建設に加え、食糧、宿泊施設、衣類、国境をまたいで移動する際の交通手段の提供など、BCG 従業員による実際的な取り組みも展開しています。

「この破壊的な戦争が及ぼす長期にわたる影響は、人道面、社会面、そして経済面で、深刻な爪痕を残すと私たちは考えています。BCG はウクライナにおける戦争によって被害を受けた人々を支援するため、数年にわたるサポートプログラムに尽力します」と、BCG の欧州・中東・南アメリカ・アフリカ地区 チェアマン、Matthias Tauber はコメントしています。

「ウクライナから逃れてきた難民へ人道支援を提供しようと、BCG のチームが一丸となって取り組んでいることを誇りに思います。こうした活動は、人道危機に立ち向かう NGO との強力なパートナーシップを通じて、個人、現場、そして一企業のレベルで、私たちができる取り組みの一つの例を示しています」

BCG は、難民の流入モデリングの開発や、前線における配給や支援を取りまとめるため、複数の NGO、社会課題解決をめざす組織と協働しています。さらには、グローバル規模での全社的な募金プログラムを立ち上げ、上限を設けずに、社員個人の寄付金に同額を上乗せするマッチング募金を行っています。

■ ボストンコンサルティング グループ(BCG)について

BCG は、ビジネスや社会のリーダーとともに戦略課題の解決や成長機会の実現に取り組んでいます。BCG は 1963 年に戦略コンサルティングのパイオニアとして創設されました。今日私たちは、クライアントとの緊密な協働を通じてすべてのステークホルダーに利益をもたらすことをめざす変革アプローチにより、組織力の向上、持続的な競争優位性構築、社会への貢献を後押ししています。

BCG のグローバルで多様性に富むチームは、産業や経営トピックに関する深い専門知識と、現状を問い合わせ直し企業変革を促進するためのさまざまな洞察を基にクライアントを支援しています。最先端のマネジメントコンサルティング、テクノロジーとデザイン、デジタルベンチャーなどの機能によりソリューションを提供します。経営トップから現場に至るまで、BCG ならではの協働を通じ、組織に大きなインパクトを生み出すとともにより良き社会をつくるお手伝いをしています。

日本では、1966 年に世界第 2 の拠点として東京に、2003 年に名古屋、2020 年に大阪、京都、2022 年には福岡にオフィスを設立しました。

<https://www.bcg.com/ja-jp/default.aspx>

■ 本件に関するお問い合わせ

ボストンコンサルティング グループ マーケティング 久保・直江

Tel: 03-6387-7000 / Fax: 03-6387-0333 / Mail: press.relations@bcg.com